SOFTCALL®

ソフトコール

免許・資格・申請不要　デジタル方式構内無線呼び出し装置
財団法人　テレコムエンジニアリングセンター技術基準適合証明品

UC550システム
（UC550R）

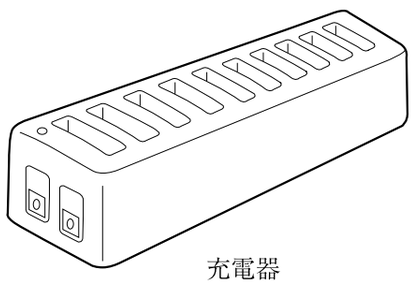
取扱説明書

発信機
UC550CT
ACアダプター
UC0906



受信機
UC550R／RV
UC550RM／RVM





充電器
UCCH−55
ACアダプター
UC0925

RF PRODUCTS
株式会社 アールエフ プロダクト
〒194−0035 東京都町田市忠生1−29−25
TEL 042−792−9626
FAX 042−792−9192

UNION COURT

このたび、“ソフトコール”をお買い求め頂きまして、
誠にありがとうございます。

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
本機の機能を十分に発揮させ効果的にご利用下さい。
お読みになった後は保証書と一緒に大切に保管して下さい。

目　次

（頁）
●特長 …… 2
●ご使用上の注意 …… 2
●各部の名称とはたらき …… 4
1. 発信機（UC550CT）…… 4
2. 受信機（UC550R）…… 6
3. 充電器（UCCH－55） …… 7
●ご使用方法 …… 8
●お取り扱い上の注意 …… 13
●こんな時は …… 14
●一般仕様 …… 15

特　長

●ソフトコールUC550CTシステムは、発信機、受信機、充電器で構成されています。
デジタル方式の特定小電力無線呼び出し装置です。
●発信機からは最大999台までの受信機を呼び出せます。
●受信機はブザー音（ピー音）又はメロディー音（選曲可能）とLED（赤色）および振動（バイブレーション）で呼び出します。
●最大約50m～100mの範囲で受信機を呼び出します。

ご使用上の注意

●財団法人　テレコムエンジニアリングセンター　の技術基準適合証明品であり、アンテナの改造及び内部の改造等は一切禁じられております。改造された製品を使用されますと、電波法に違反し罰せられることがあります。
●設置方法　次のような場所には設置しないようにご注意下さい。
◆直射日光を受けたり、暖房器具などの発熱体に近い場所
◆風通しが悪く、熱がこもったり、湿気やほこりの多い場所
◆振動や衝撃の加わるような場所、および傾斜のある不安定な場所
◆窓際で、雨などがかかるおそれがある場所
◆調理台のそばなど、油煙、蒸気、熱があたる場所
◆高圧線の近くやテレビの近くなどの強力な磁界やノイズが発生する場所
●電源コードの抜き差し、および接続コードの抜き差しには、必ず先端のプラグの部分を持って行ってください。コードを直接引っ張りますと、断線、ショートおよび感電の原因になります。

●布などをかぶせたり、壁に密接して置いて底面の穴をふさがないで下さい。
内部の熱が外に逃げず、発熱や火災の原因となります。

●内部に水や異物を入れないで下さい。
水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、ACアダプターのプラグをコンセントから抜き、代理店または（株）ユニオンコート技術本部に連絡してください。

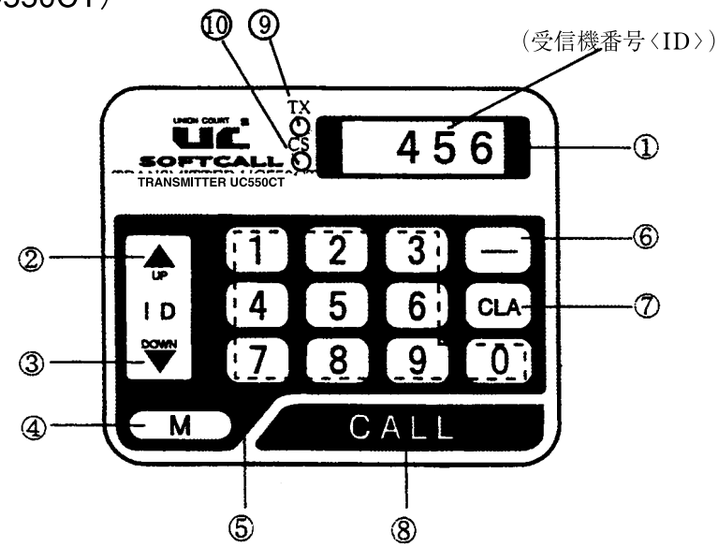
●ぬれた手でACアダプターのプラグにさわらないで下さい。
感電の原因となることがあります。

●半年に1度は、ACアダプターのプラグとコンセントの間にほこりがたまっていないか充電器の受信機挿入部がよごれていないかを調べて清掃を行なって下さい。

各部の名称とはたらき

1. 発信機（UC550CT）

（前面部）



①LED表示窓

それぞれの受信機の個別呼び出し番号（ID番号）（最大999通り）を表示します。
但しこのメッセージは子機には表示されません。

②ID “UP” キー

受信機のID番号を続けて1ステップづつ増やすときに使用します。

③ID “DOWN” キー

受信機のID番号を続けて1ステップづつ減らすときに使用します。

④ M キー

オプションで使用します。

⑤10キー（ 0 ～ 9 ）

表示されるID番号（最大999）を入力するときに使用します。ID番号は、点滅しているときに入力できます。9ページの（3）の操作例を参照願います。

⑥ ー （スペース）キー

11ページの（6）、12ページの（7）の操作例を参照願います。

⑦ CLA （クリア）キー

ID番号を誤って入力したときは、この “CLA” キーを押して下さい。このキーを押しますと表示が最初の “0” の表示に戻ります。

⑧ CALL （呼び出し）キー

入力終了した後に、この “CALL” キーを押します。
TX LED（赤）が点灯して、受信機を呼び出します。

⑨“TX”表示LED

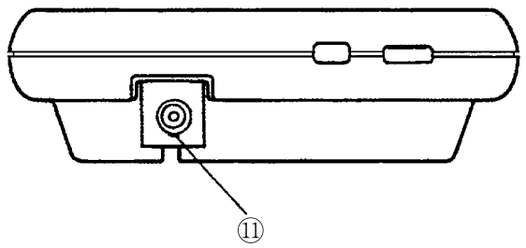
送信中にこの“TX”表示のLED（赤色）が点灯します。

⑩“CS”表示LED

送信周波数と同じ周波数が使用されている場合に“CS”表示のLED（赤色）が点灯します。
“CS”表示のLEDが点灯中は送信を休止し、消灯後に送信されます。

UC550CT

（後方側面部）

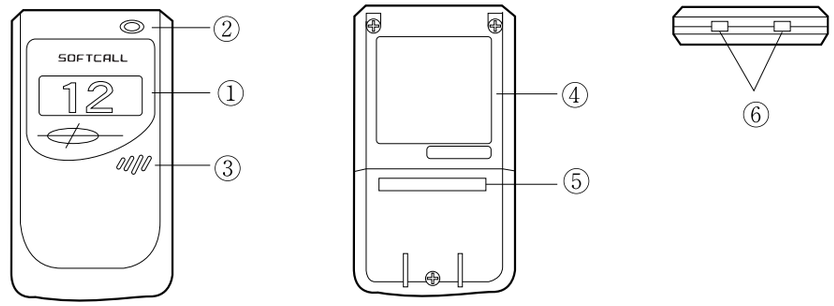


⑪ACアダプター（DC9V）接続端子（ジャック）

付属の専用ACアダプター（UC0906）のプラグを差し込み電圧を供給します。

2. 受信機（UC550R）

（前面部）　（後面部）　（底面部）



①ID番号表示

それぞれの受信機に予め決められたID番号を表示してあります。
最大999台使用できます。

②LED

受信したとき、LED（赤色）が点滅します。
充電時、LED（緑）が点灯します。8ページの（ロ）受信機の充電②を参照願います。

③ブザー音

受信したとき、ブザー音（ピー音）またはメロディーが鳴ります。

④コマーシャルスペース

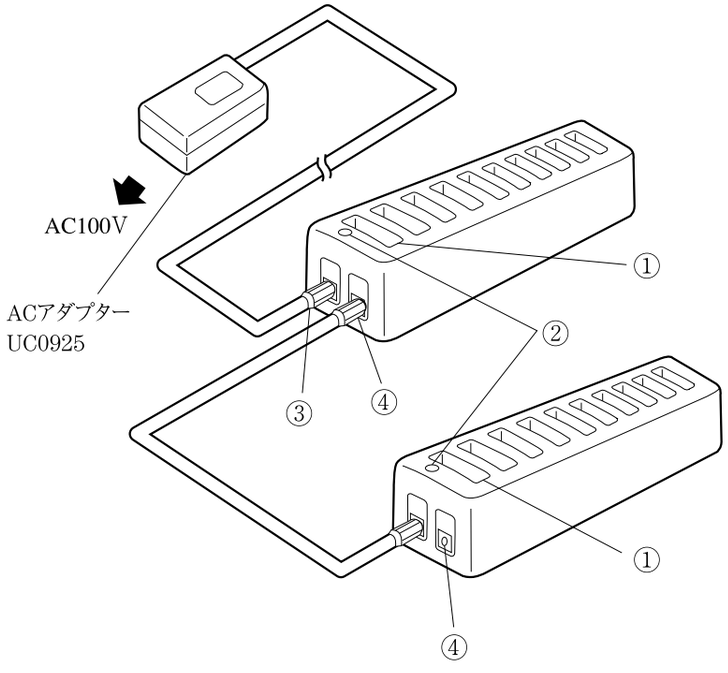
この位置は、シールを貼りコマーシャルスペースとしてご使用ください。
詳しくは、お取り扱い店にご相談ください。

⑤周波数表示

受信機の周波数が表示してあります。

⑥充電端子

3. 充電器（UCCH－55）



①受信機差し込み口

受信機をこの差し込み口に立てて充電します。
1台の充電器で10台の受信機を充電できます。

②電源表示LED

ACアダプターを接続するとLED（赤）が点灯します。

③ACアダプター接続コネクター

付属品のACアダプターを接続する端子です。

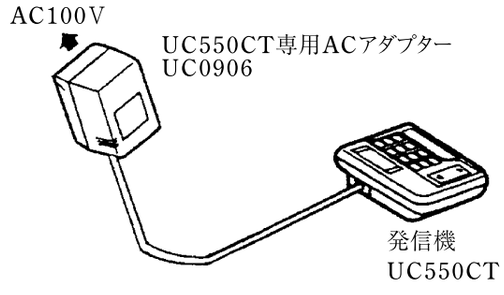
④充電器連結用コネクター

連結用コネクターを使用して他の充電器を接続する端子です。
最大2台まで連結できます。別売コード（DC－22S）をご使用ください。

ご使用方法

（1）ご使用前の準備

（イ）発信機と専用ACアダプター
UC0906の接続



①発信機後面のACアダプター（DC入力）接続端子（ジャック）に専用ACアダプターのプラグを奥まで差し込みます。

②専用ACアダプターをAC100V50/60Hzのコンセントに接続します

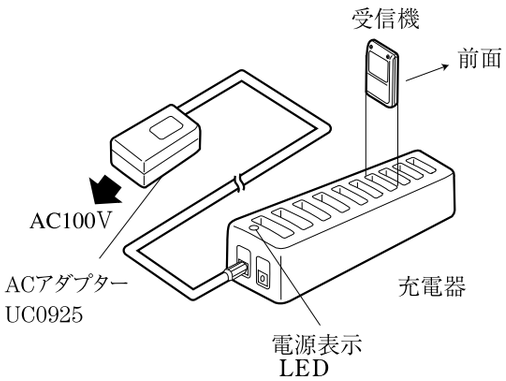
（ロ）受信機の充電

①ACアダプターUC0925をコンセントに差し込みます。ACアダプタージャックを充電器に接続します。
このとき電源表示LED（赤）が点灯します。

②受信機を充電器に差しますと受信機の充電表示LED（赤）が点滅します。
充電が完了すると赤ランプが点灯します。

（注）●充電器の電源表示LEDと反対の向きに受信機のID番号が読める側に向けて差し込んで下さい。

●新しい電池や空の場合は早めの充電終了になる場合があります。12～16時間充電をおこなってから使用して下さい。

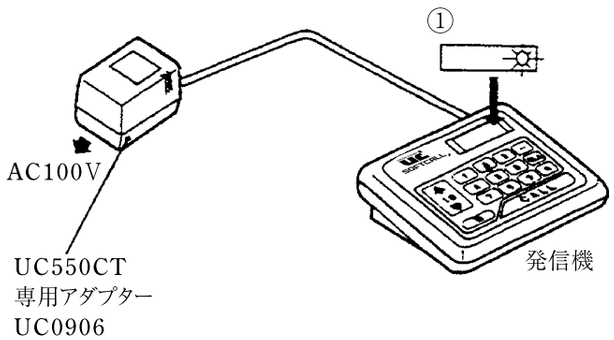


●過放電について
長時間放置されますと電池が過放電となり寿命が短くなる原因となります。
また、他の店舗等や違う呼出し番号でも受信動作はしているので電池消耗は早くなります。
呼出後は必ず充電器に戻して下さい。

●受信機の底面には充電用の金属製端子があります。充電を行う時は、この両側の端子を柔らかい布などで清掃してから充電を行って下さい。この端子が汚れていると接触不良などで正しい充電が出来ない場合があります。またこの端子をドライバー等で傷をつけないようにご注意願います。

(2) 発信機の表示

①マイコンの初期設定の為、表示が変化します。
初期設定終了後、ブザー音と共にTX LED、CS LED（赤）が点灯し、“8888”が表示され、次に（例49−1〜9）の数字を表示後、“0”の点滅表示になります。



(3) ID番号（受信機の呼び出し番号）の入れかた



①LED表示窓のID表示の表示部分が点滅しています。10キーを使用して呼び出したい受信機の番号を入力します。

（例）ID番号“93”を入力する場合

（キー操作）　（表示窓）

9　3　➡　93

②最初に“9”のキーを押し、次に“3”のキーを押すと“93”が点滅します。（“9”と“3”を入力するとき電子音が鳴ります。）

(4) 送信のしかた

（キー操作）　（表示窓）

CALL　➡　93

TX LED点灯

③呼び出しキー“CALL”を押しますと電子音と共に“93”の点滅が止まり、TX LEDが点灯します。
これで送信の終了です。

始めからやり直すとき

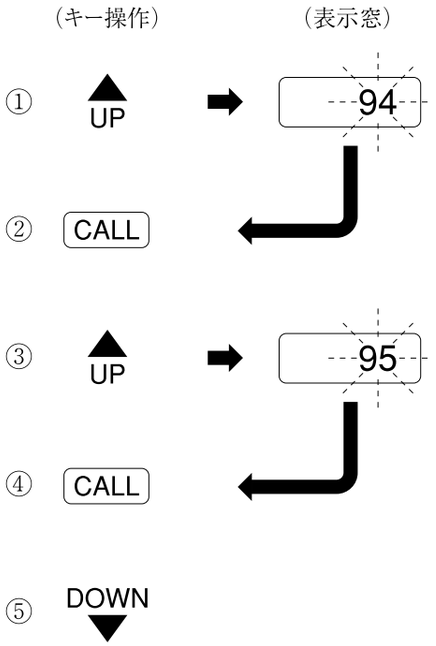
（キー操作）　（表示窓）

CLA　➡　0

（注）ID番号を誤ってキーを押したときはクリアキー“CLA”を押します。表示窓は“0”の初期の状態に戻りますので、始めからやり直してください。

(5) 連続した受信機を呼び出したいとき

(例) “93” の後に、“94” と “95” の2台の受信機を続けて呼び出したい場合



①最初に “94” のID番号を呼び出したい場合 “UP” キーを押しますとID番号が “94” に変わります。

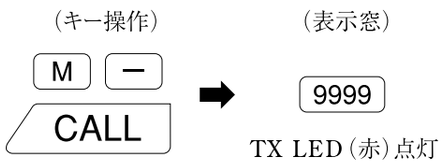
②この状態で “CALL” キーを押しますと “94” を呼び出します。

③続けて “95” のID番号を呼び出したい場合 “UP” キーを押しますとID番号が “95” に変わります。

④さらに “CALL” キーを押しますとID番号 “95” を呼び出します。

⑤ “UP” キーと同様にして、番号を一つずつ減らす場合も “DOWN” キーでできます。

(6) 全員の受信機を呼び出したいとき (一斉呼び出し)

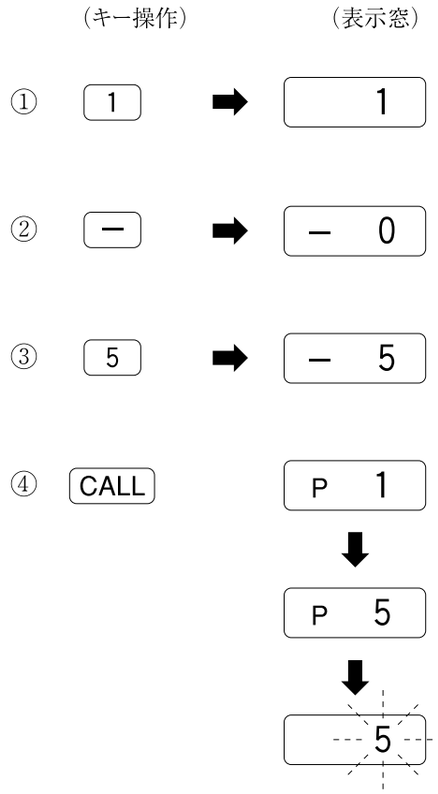


発信機の　　を押しながら、次に　　と　　を同時に押しますと、一斉呼び出しします。表示窓に電子音と共に “9999” が表示されます。

(注) : 発信機を2台以上増設している場合は、使用しないで下さい。他の発信機を置いてある受信機もすべて呼び出してしまいます。

(7) 連続して受信機を呼び出したいとき

(例) “1” から “5” までの5台の受信機を続けて呼び出したい場合



①10キーを利用して最初に “1” のキーを押します。

②次に “ー” キーを押します。

③続けて “5” を押します。

④この状態で “CALL” キーを押しますと “P” マークが表示され表示部のIDが順次変わります。
“P” マークが消えID番号 “5” が点滅します。

ID4個を1つのグループで送信します。
TX LED (赤) が点灯します。
ID番号1～4の受信機を順次呼び出します。
引き続きID番号、“5” を呼び出します。
TX LED (赤) が点灯します。

お取り扱い上の注意

◆電源について

●発信機、充電器の専用ACアダプターはコンセント（AC100V50/60Hz）に接続してご使用ください。
発信機の電源は付属品の専用ACアダプター（UC0906）を使用してください。

●受信機は指定の充電器（UCCH－55）に差し込み充電をおこなってください。

●充電器の電源は付属品の専用ACアダプター（UC0925）を使用してください。
1台の充電器で受信機10台まで一度に充電できます。
詳しくはお取り扱い店にご相談ください。

●ACアダプターのコードが、ふだん人が歩く場所にはみだしていると、足をひっかけるなどして、けがの原因になったり、機器の損傷の原因になります。コードの配置には十分注意してください。

●発信機、充電器の電源は必ず付属の専用ACアダプターをご使用下さい。
専用以外の物では、機器の損傷、故障の原因となりますので使用しないでください。

◆設置場所、設置方法について

●発信機の設置場所は周囲の電波の影響や環境により設置方法が異なります。
設置場所、設置方法はお買い求めのお取り扱い店にご相談願います。

こんな時は・・・・・

故障かな?と思ったらちょっとチェックしてみてください。
意外な操作ミスが故障と思われることがあります。
下記の項目をチェックして直らない場合は、お買い上げのお取り扱い店にご連絡ください。

症　　状	考えられる原因	処　　置
発信機の電源が入らない。 （発信機の表示がつかない。）	●ACアダプターの電源プラグがコンセントより外れている。 ●ACアダプターのプラグが発信機のジャックより抜けている。 又はコードが断線している。 ●ACアダプターが違う	●電源プラグを電源コンセント（AC100V）にしっかり差し込みます。 ●プラグを発信機のジャックに差し込みます。切れていましたらお取り扱い店にご相談ください。 ●専用のACアダプターを使用して下さい。
発信機の表示が 1.“0”の点滅にならない。 2.表示が“E”を表示する。	●発信機の異常	●発信機後面のACアダプターよりのプラグを抜いて、再度差して電源を入れ直します。 “0”の点滅表示にならない場合は、お取り扱い店にご相談ください。
送信できないまたは、送信をしているかわからない。	●発信機のTX　LEDが点灯しない。 ●「CALL」キーを押していない。	●お取り扱い店にご相談ください。 ●送信の場合は、操作後必ず「CALL」キーを押してください。
受信機が受信しない。	●受信機が充電されていない。	●充電器を使用して充電を行います。また、受信機は受信しないときは充電器に差したままにします。
発信機の表示が“FULL” 送信データが一杯のため送信できません。	●呼び出す受信機が多いため時間がかかりますが、順次呼び出しします。	●呼び出しが一度に集中しないようにしてください。
発信機のTX表示（LED）が消えない。	●発信機の異常	●発信機後面の、ACアダプターよりのプラグを抜いて、電源を入れ直します。 TX表示（LED）が消えない場合は、発信機後面のプラグを抜いて電源を切って、お取り扱い店にご相談下さい。

一般仕様

①発信機（UC550CT）

●送信周波数 …… 429.7750MHz
429.7875MHz　内の一波
429.8000MHz

●電波形式 …… F1B　財団法人
テレコムエンジニアリングセンターの技術基準適合証明品

●送信出力 …… 0.01W（特定小電力）

●アンテナ ……モノポール　λ/4
受信機呼出容量　最大999台

●呼出方法 …… 10キープッシュ式（UP/DOWNキーにより順送り可能）

●連続呼出 …… 1～4、5～8、---- 4個に分割して999

●信号伝達方式 …… デジタル符号

●電源 …… DC9V　0.6A　専用ACアダプター　UC0906
（AC100V　50/60Hz）

●外形寸法 …… 165（幅）×55（高）×145（奥行）mm

●重量 …… 約370g

②受信機（UC550R）

●受信周波数 …… 429.7750MHz
429.7875MHz　内の一波
429.8000MHz

●呼出状態表示 …… LED（赤）点滅およびブザー音（5,10,15,20秒間選択可能）
メロディー音（5,10,15,20秒間選択可能）

●振動呼出 …… 5,10,15,20秒間選択可能

●呼出音量 …… Low/High内部にて選択

●充電表示 …… 充電中LED（緑色）点灯で表示

●電源 …… ニッケル水素電池（3.6V）

●外形寸法 …… 54（幅）×97（高）×16（厚さ）mm

●重量 …… 65g

③充電器（UCCH—55）

●電源 …… ACアダプター（AC100V　50/60Hz）

●消費電力 …… DC9V　2.5A

●受信機一括充電台数 … 最大10台
充電器を1台増設して受信機20台まで充電可能

●充電時間 …… 4時間

●外形寸法 …… 80（幅）×55（高）×285（奥行）mm

●重量 …… 540g

デザイン、仕様等は改良のため、予告なしに変更する場合があります。